

普及現地情報
令和7年7月3日
中部農業改良普及センター
西和賀普及サブセンター
執筆者 佐藤 陽菜

《中部西和賀》良食味米生産を確実に 県オリジナル水稻品種「銀河のしずく現地指導会」を開催！

「西和賀地域銀河のしずく栽培研究会」では、7月2日に「銀河のしずく現地指導会」を開催しました。猛暑の中、2会場で行われた指導会には34名の生産者が参加し、活発な意見交換が行われました。

今年の5月は気温が低く日照も少なかったため、田植え後の初期生育がやや遅れました。しかし、6月以降は天候に恵まれ、生育状況は平年並みに回復しつつあります。指導会では、各圃場の生育状況を確認したうえで、普及センターより水管理の留意点や追肥のタイミング・施肥量など、今後の栽培管理に関する説明を行いました。

参加者からは多くの質問が寄せられ、生産者同士の情報交換も活発に行われるなど、「銀河のしずく」栽培に対する関心と熱意の高さが感じられました。

今夏も厳しい猛暑が予想されていますが、生産者一人ひとりが栽培管理に丁寧に取り組み、良質な「銀河のしずく」の収穫を目指しています。



(現地指導会の様子)